



とくなが たけひろ / 国見高校出身 570分

走攻守全てを兼ね揃えた徳永は、世界でも大学レベルを超えた選手であることを証明した。

早稲田大学
徳永 悠平 (4年・DF)



ひらぬ しんご / 国見高校出身 409分

1アシスト
正確無比なパスでチームに貢献。Wコースの雪辱を晴らした。

早稲田大学
兵藤 慎剛 (2年・MF)



ひろい とものぶ / 前橋育英高校出身 109分

出場時間最少なものも駒大時と同様チームと盛り上げ、最後まで戦う姿勢を見せた。

駒澤大学
廣井 友信 (3年・DF)



あかみね しんご / 鹿児島実業高校出身 306分 1ゴール

準々決勝では持ち前の勝負強さで決勝点を挙げた。

駒澤大学
赤嶺 真吾 (4年・FW)



あきやま りゅう / 筑波大学出身 306分 1ゴール

準々決勝では持ち前の勝負強さで決勝点を挙げた。

筑波大学
秋葉 陽一 (4年・DF)



のほりお けんたく / 鹿児島実業高校出身 570分

絶対的な高さで1対1の読みの鋭さで相手FWを止めて見せた。

福岡大学
登尾 顕徳 (4年・DF)



えとう ゆう / 東福岡高校出身 445分 1ゴール 1アシスト

豊富な運動量で中盤を支え、隙を見れば積極的にゴールを狙った。MVP候補の人。

福岡大学
衛藤 裕 (4年・MF)



こみやま たかのぶ / 市立船橋高校出身 533分

怪我に苦しみながらも最後まで左サイドを走り続けた陰のMVP。

順天堂大学
小宮山 尊信 (3年・DF)



はら かずき / 市立船橋高校出身 124分

唯一の前回大会経験者。決勝戦、最後のPKを冷静に決めた当たりはさすが。出場時間がもう変し欲しかった。

駒澤大学
原 一樹 (3年・FW)



いのは まさひこ / 鹿児島実業出身 450分 1アシスト

鮮やかなパスで中盤の底から攻撃を演出した。

阪南大学
伊野波 雅彦 (2年・MF)



いのがみ らいいち / 習志野高校出身 241分

3つのポジションをこなすユニバーティリティな選手。彼がいたからこそ駒大に陥らなかった。

仙台大学
池上 礼一 (4年・MF)



ときさ しやうご / 大津高校出身 480分

アイランドで以降最後までゴールを走り続けた。久は、決勝戦のPKなど再、身体能力のピンチを救った。

早稲田大学
時久 省吾 (3年・GK)